

ORTHOPEDIC SURGERY

臨床雑誌

整形外科

Vol. 77 No.5

2026-5

論 説	骨折リエゾンサービス対象患者に対する歯科往診の現状	富永冬樹	401
経験と考察	鏡視下腱板修復術の治療成績とその適応に関する検討	荻本晋作	405
	クリニカルパスに骨塩定量検査を組み込むことで		
	上腕骨近位端骨折術後の骨粗鬆症薬物治療率は上昇する	石井哲大	409
	母指手根中手関節症に対する鏡視下大菱形骨部分切除と suture button を使用した		
	サスペンションによる関節形成術の術後5年超の成績	安部幸雄	413
	アキレス腱反射は高齢になると消失するのか	西村行政	419
	骨粗鬆症治療の実情とテリパラチド、デノスマブ、ロモソズマブの短期成績の比較		
	—— 骨密度の変化に基づく検討	高橋博司	422
臨床室	首下がり症と胸腰椎疾患に対して二期的手術を行った2例	小島利協	425
	脊椎転移との早期鑑別が困難であった肺炎球菌による化膿性脊椎炎の1例	市川晶大	433
	上腕切断を行った左前腕類上皮肉腫の1例	中島浩敦	439
	橈骨遠位端骨折の手術後に掌蹠膿疱症と掌蹠膿疱症性骨関節炎が悪化した1例	北野岳史	443
	左腓骨近位骨幹端に発生した有痛性 periosteal desmoid の1例	西 恵佳	449
	プロサッカー選手に生じた短腓骨筋腱断裂の1例	大沼 寧	455
問題点の検討	大腿骨近位部骨折患者におけるビタミン B ₁₂ 製剤投与の実態調査	井上三四郎	460

連載

長期経過例に学ぶ骨折治療のエッセンス

第11回 大腿骨頸部骨折 松村福広 | 462 |X線診断 Q&A 上原浩介 | 473 |

卒後研修講座

骨腫瘍診療の基本と画像診断の要点 —— 若手整形外科医のための実践的ガイド 星 学 | 475 |

専門医のための症例問題トレーニング

肩甲帯・肩・肘関節疾患 塩出亮哉 | 482 |

最新原著レビュー

原発性骨粗鬆症および変形性膝関節症を有する高齢女性患者に対する | |ロモソズマブとデノスマブの無作為化比較試験 祖父江康司 | 486 |

誌 説

格致日新・天授の五官に本く実際の學

—— 整形外科医のキャリア形成の方針 種 市 洋 | 412 |

私 論

整形外科医は何を治すのか? 天正恵治 | 424 |

整形トピックス

単純 X 線像での舟状骨骨折検知人工知能システムの開発

—— 小規模データセットでの深層学習手法を用いて | | 脇 智彦 | 438 |

Vocabulary

Pain Vision 井上 雄 | 454 |

喫茶ロビー

なぜあなたは英文論文を書くのですか? 高尾昌人 | 481 |

学会を聞く

Spine Week Japan 2025 古矢丈雄 | 490 |第38回日本軟骨代謝学会 西谷江平 | 495 |

書 評

『身体活動』からみる子どもの体力

—— 日本型「体力重視」をグローバルに捉え直す | | 内尾祐司 | 437 |Information | 404/408 |訂 正 | 494 |『別冊整形外科』No. 91「四肢の骨折治療最前線」要旨募集 | 459 |学会告知板 498/寄稿のさだめ | 499/編集後記 | 500 |

投稿論文受付中

(「寄稿のさだめ」をご参照下さい)

南江堂